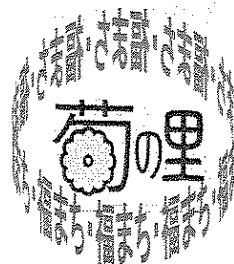


菊の里地区福まちだより

☆『福まち』ってなあに！？

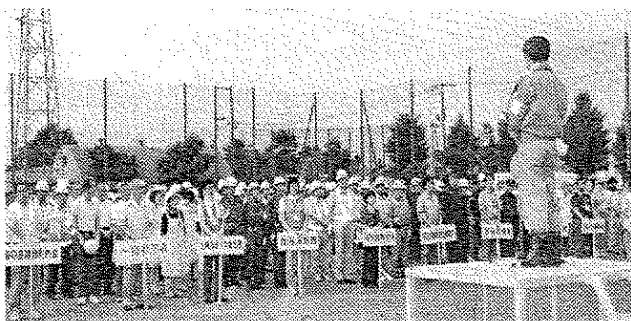
地域の誰もが安心して暮らしていくために住民が力をあわせ、専門機関と協力しながら住民主体の活動で、「福祉のまち推進事業」を進めています。



□ 白石区防災訓練(社会部)

9月2日(木)午前9時より米里小学校グラウンドにおいて、平成22年度白石区防災訓練が晴天の中、大勢の関係者の参加を得て実施致しました。今年度は菊の里

連合町内会が8年に一度の当番地区として白石区と連携し、関係者の協力のもと事前準備を進め開催の運びとなりました。会場には疑似倒壊家屋などが配置され、被害者の救出・救護・応急手当および要援護者に対する避難・誘導・消火など、米里小学校の児童および白陵高校の生徒さん等も参加、参加者自身が主体的に行動する体験型訓練でした。また、日赤菊の里分団も参加して、炊き出し訓練を実施、日赤白石区7分団の協力を得て500食分の非常食を作りました。「アルファ米」を使った五目ご飯で、袋の封を切って熱湯を入れ、口を閉め20分待てば出来上がります。アルファ米の食味は年々進化し、味付けご飯も多く美味しく出来上がります。非常時温かい美味しいご飯は何よりの元気の素明日への希望を促す炊き出しはとても重要な役割を担っています。非常時用ではありますが、お味の方はなかなかです。皆さんのお宅の災害時への備えは如何でしょうか？これを機会に家庭内で確認してみるのもいいかもしれませんね。



□ ウォーキングに参加

9月8日(水)午後1時30分より菊水元町地区センター体育館での健康づくり講習会のつもりで出かけたがストレッチのあとは豊平川河畔をウォーキングとの事、あら～！帽子あら！お水と準備不足。この日はウォーキング日和、目的地は河川敷にある豊平川緑地公園、出発は一緒だが、自然に体力のあった者同士のグループになりお喋りしながら楽しい散歩？となった。



何処までも広い河川敷、鳥の声を聞きながら身も心も健康になった講習会でした。

☆菊の里地区福祉のまち推進センター

□ 菊の里健康づくり研修会

11月10日(水)午後2時より菊水元町地区センターで野村孝幸先生(野村内科医院)を講師に迎え『メタボリックシンドロームってどうして怖い? と冬の健康管理について』お話をして頂きました。メタボリックシンドロームは肥満・高血圧高血糖・脂質異常(高脂血症)などが原因で動脈硬化が進み血管がせまくなり最悪の事態になることもあります。予防のためには塩分、油をひかえ三食をきちんと取り体を動かし、睡眠を充分とるように心がけたら良いと言うことです。冬の健康管理については、転ばない様にするのが一番大事と言うことでした。参加者からは楽しくわかりやすい話が聞けて良かったと好評でした。



□ 地域見守りサポーター

10月8日(金)午前10時より菊水元町地区センターにて札幌市社会福祉協議会の佐藤係長を講師に迎え『地域見守りサポーター養成講座』が開かれました。見守りサポーターとは、日常生活でほんの少しの意識で高齢者の安否を確認するなど、何気ない視線で地域に向けるキッカケを持つ事を目的とするものです。菊の里地区の高齢化も17.5%と高い数値です。以前は当たり前だった事が、近頃は当たり前でなくなりつつあり、高齢者の孤立、孤独死、虐待、悪徳商法の被害にあうなどの事件も多く報道されています。新聞が溜まっている? 洗濯物が干しっぱなし? カーテンが締め切ったまま? など、何か変だな? と思ったら区役所、福まちなどに連絡するのが見守りサポーターの主な活動です。隣近所にまず、明るい挨拶を始めましょう。時には、相手の話に耳を傾けてみましょう。自然体で、負担のない範囲で取り組みましょう。肝心な事は思い切ってやり始める事です。さあ! これだけの心構えがあれば、あなたも見守りサポーターになれますよ。これくらいなら私にも出来そう・・・と思った方は是非”福まち”の扉を開いて見てください。お待ちしております。



□ 福まち寄席

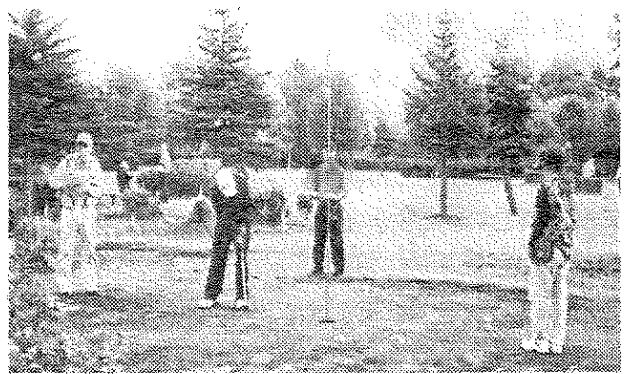
10月30日(土)に今年2回目の『福まち寄席』を開催しました。白菊会館には土曜日の午後にもかかわらず多くの落語愛好家が集まり、会場は大きな笑いに包まれ、2時間余りの話芸を堪能しました。演ずるのは上方落語の桂 枝光師匠で、師匠の軽妙な関西弁での落語は伝統ある江戸古典落語とは一味違った趣があり、主に北海道と関西で活躍している噺家です。「福まち寄席」への出演は9年前からで今回は18回目の口演となります。一席目は、熱狂的な相撲ファンをコミカルに活写した師匠の十八番とも言える「相撲場風景」二席目は、芝居好きが高じた大店の主人と小僧とが掛け合う芝居口上と、口を突き出し蛸の動きの所作が絶品の「蛸芝居」三席目が大店の主人同士が金銭の貸し借りを巡って引き起こされる人情もの「帯久」でした。いずれも時間の経つのも忘れさせる楽しく笑いの絶えない、そしてほろりとさせる噺でした。昨今、何かとストレスが増す世情ですが、こういう時こそ「おとしばなし」で大いに笑い、リラックスしていただければと思います。来年も開催する予定ですので、多くの方々のご来場をお待ちしております。



☆菊の里連合町内会

□ パークゴルフ大会(厚生部)

9月22日(水)午前8時30分より東米里夢広場パークゴルフ場にてスポーツ振興と住民の皆様の親睦を深めるために、パークゴルフ大会を開催しました。今年は男性43名、女性38名の参加を頂き秋晴れの下、男女別36ホールのストロークで競技が行われ、表彰も男女別に優勝から10位までその他ドラゴン、ニアピン、ホールインワン、ブービー、参加賞と沢山の賞品も用意され楽しい時を過ごすことが出来ました。



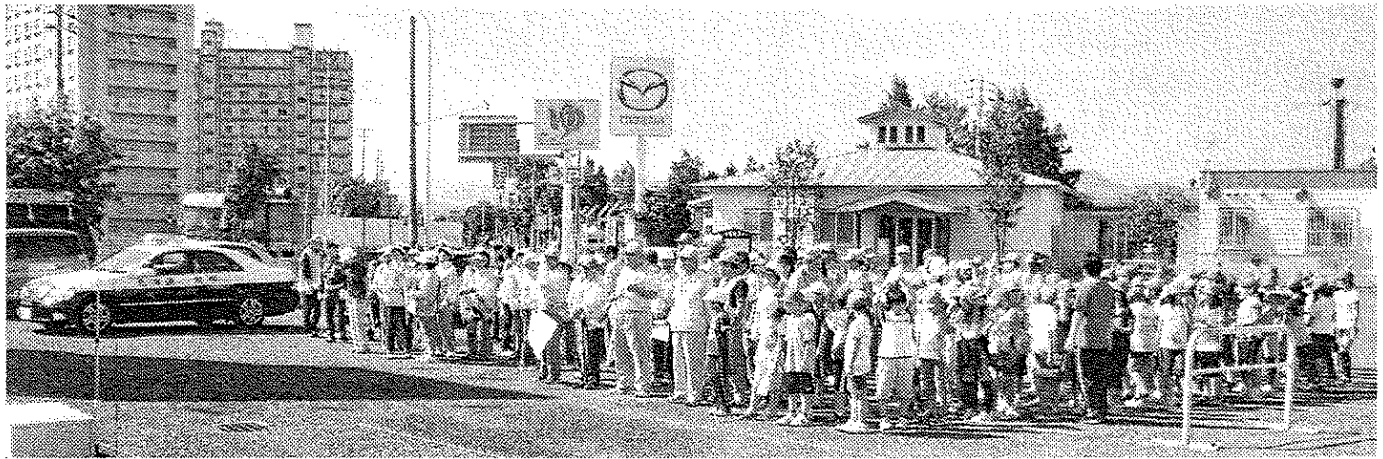
- ◇ 優勝 杉山 博・夏堀恵美子 ◇ 準優勝 白川栄悦・坂井スミエ
◇ 3位 夏堀昭二・吉町津勢子 ◇ 4位 荻根沢八十二・荒岡和恵

□ 大型街頭啓発(交通防犯部)

9月17日(金)午前10時から湯めらんど駐車場(菊水元町5条3丁目)にて、菊の里地域の自主的な交通安全運動として、関係団体が集い、米里小学校児童による「交通安全宣言」を行い、環状通り厚別通り・交差点で大型街頭啓発を行いました。菊の里地域のさらなる自主的な交通安全運動として、「多発する交通事故を未然に防止し、悲惨な交通事故から大切な生命や財産を守る」と共に、「誰もが安心して暮らせる街」となる事を願う、交通事故STOP運動を白石区交通安全推進委員会(会長=宮川白石区長)も参加して実施致しました。

◎ 交通安全宣言は米里小学校児童と地域住民代表230名が参加しました。

◎ 街頭啓発は横断幕の掲示と人波作戦・広報車による広報活動・ブルーレット隊による防犯と交通安全啓蒙



□ 収穫祭(女性部)

10月24日(日)午前11時より菊水元町南福社会館にて開催しました。今年の収穫祭はお天気に恵まれ、お客様も大勢来て頂き予定時間より早目に売り切れてしまいました。遅く来たお客様には大変申し訳れなかったと



思います。今回初めての試みとして、菊の里なかよし子ども会の父母の皆さんで、ポップコーン、綿アメを作り販売して頂き、子ども達に大変喜んでもらえたようです。

☆菊の里まちづくりネットワーク

□ 指導者研修会

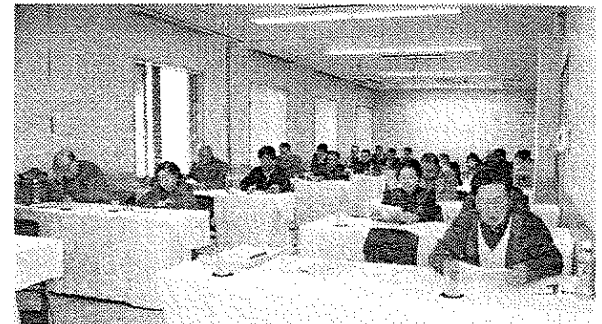
10月29日(金)午前9時よりまちづくりネットワーク協議会役員が今後安心安全なまちづくりを推進するに当たり、視野を広め技能を高めるため、指導者研修会を実施しました。



今回は、夕張市社会福祉協議会を視察し、主事・菅野義則様に「高齢化対応とボランティアの現状について」受講しました。夕張市の現状とボランティア活動について我われ役員にとっては大変参考になり、これからのボランティア活動に役に立つ話を聞く事が出来ました。

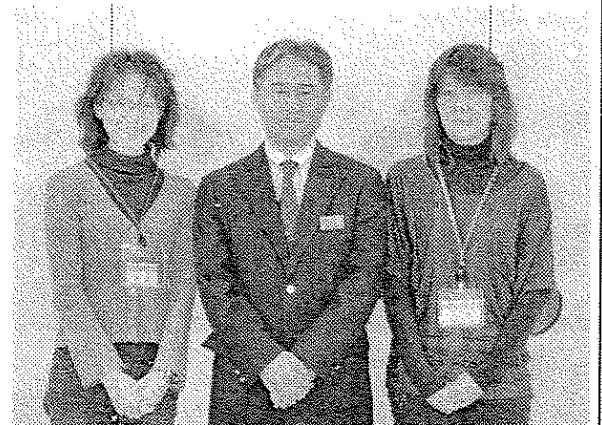
□ 連合町内会役員研修会

11月13日(土)美唄市東明町3区ピパの湯ゆり館に於いて、役員研修を開催。平成22年度、専門部の事業について各部長が報告を行い、予算執行状況については会計理事が報告した。連合町内会の資金は現在かなり厳しい状況にあり、役員一同肝に銘じた研修会であったが、次年度の事業計画について鋭意検討していくこととした。



□ 菊の里まちづくりセンターよりお知らせ

菊の里まちづくりセンターの職員が10月1日付けで交代(山本職員⇒大田職員)しています。まちづくりセンターでは、住民票・印鑑証明・戸籍証明などの交付事務を行っています。市内に住所、本籍があれば全区の住民票、戸籍証明を取次いでいます。区役所戸籍住民課または証明書を受け取るまちづくりセンターに電話【☎871-2355】か直接窓口にてお申込みいただきますと、申込みの翌営業日以降にまちづくりセンターで受け取ることができます。(戸籍証明は、来所のみ) 私たちが暮らす札幌市では、平成22年7月1日現在の65歳以上の高齢者の割合が、20.1%と過去最高となりました。これが5年後の平成27年には、25%まで上昇が見込まれています。今後も、さらなる高齢化が進むことが予測される中、高齢者の皆さんが生きがいを感じながら、より自由に、そして積極的に社会参加できるよう地域での活動を支援していきたいと考えていますので、今後ともよろしくお願ひ申し上げます。



馬場職員・輪島所長・大田職員

【本誌は赤い羽根共同募金分配金で発行されています】

菊の里地区福祉のまち推進センター運営委員会
菊の里地区まちづくりネットワーク協議会

白石区菊水元町8条1丁目(菊の里まちづくりセンター内)

電話 011-871-2448・871-2355